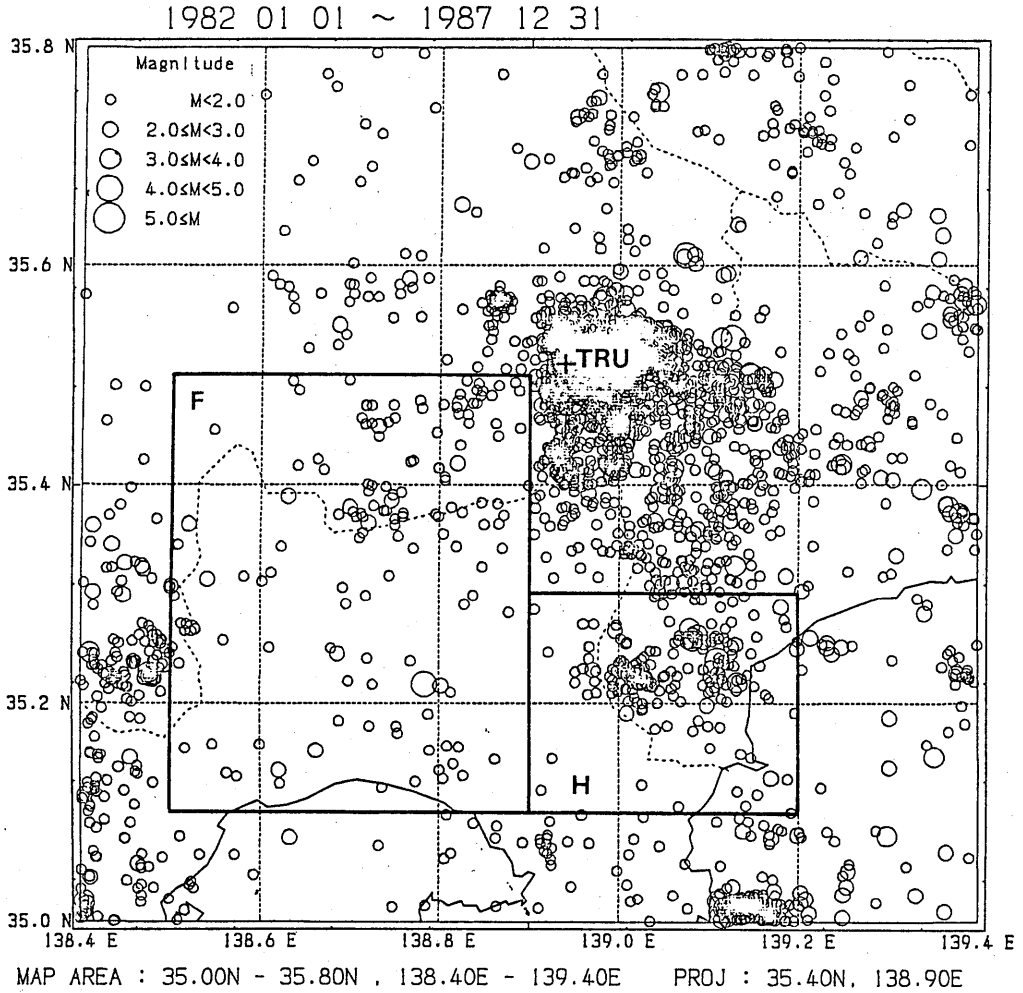


富士山・箱根山の地震活動*

国立防災科学技術センター**

(I) 富士山の地震活動

防災センターの定常観測によって得られた富士山・箱根山付近の震央分布を第1図に示す。第1図にFで示した富士山周辺部領域の震央分布、東西断面図および時間-空間分布を第2図に示す。富士山頂直下

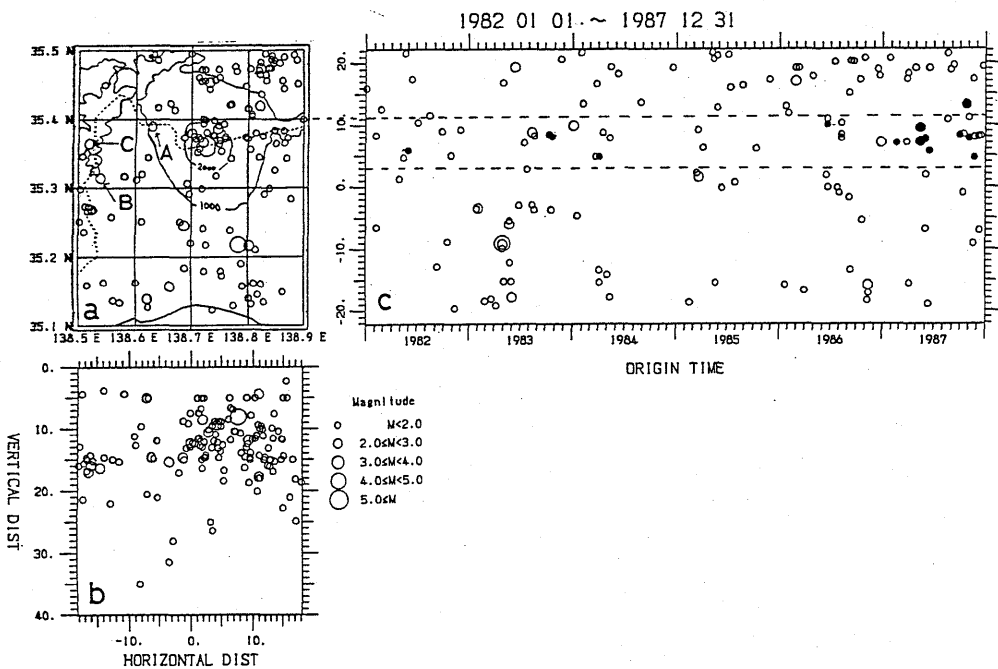


第1図 富士山, 箱根山周辺の震央分布(深さ40km以浅の地震, 期間は1982年から1987年)。

Fig.1 Epicenter map in and around Mt. Fuji and Mt. Hakone for the earthquakes shallower than 40km and for the period from 1982 to 1987.

* Received June 10, 1988

** 鵜川元雄



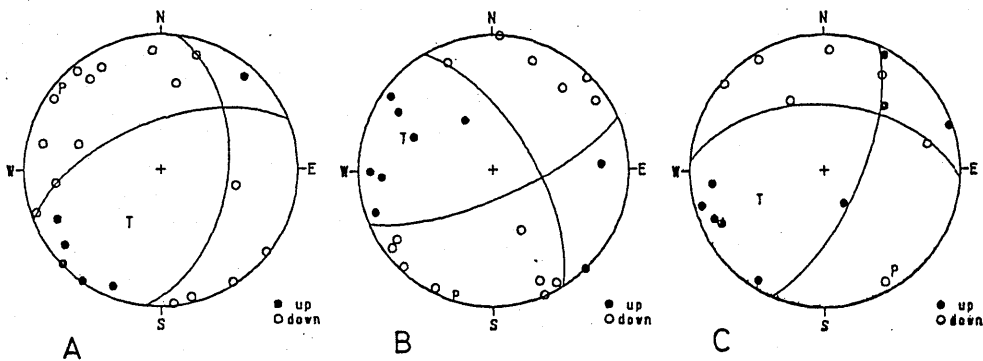
第2図 富士山周辺部の震央分布(a), 東西断面図(b), 時間-空間分布図(c)。(c)の黒丸は低周波地震を示す。

Fig.2 Epicenter map (a), projection onto E-W crosssection (b), and space-time plots (c) for the region F in Fig. 1. Solid circles in (c) indicate low-frequency events.

840103 16:24 M 2.4
35.39N 138.63E H14.6km
ERROR= 0/22
P=N310E.83(C)
T=N211E.37(B)

850319 05:46 M 2.9
35.31N 138.54E H16.4km
ERROR= 0/23
P=N197E.85(C)
T=N290E.60(C)

861226 07:36 M 2.3
35.36N 138.52E H17.0km
ERROR= 0/16
P=N145E.79(B)
T=N247E.44(B)



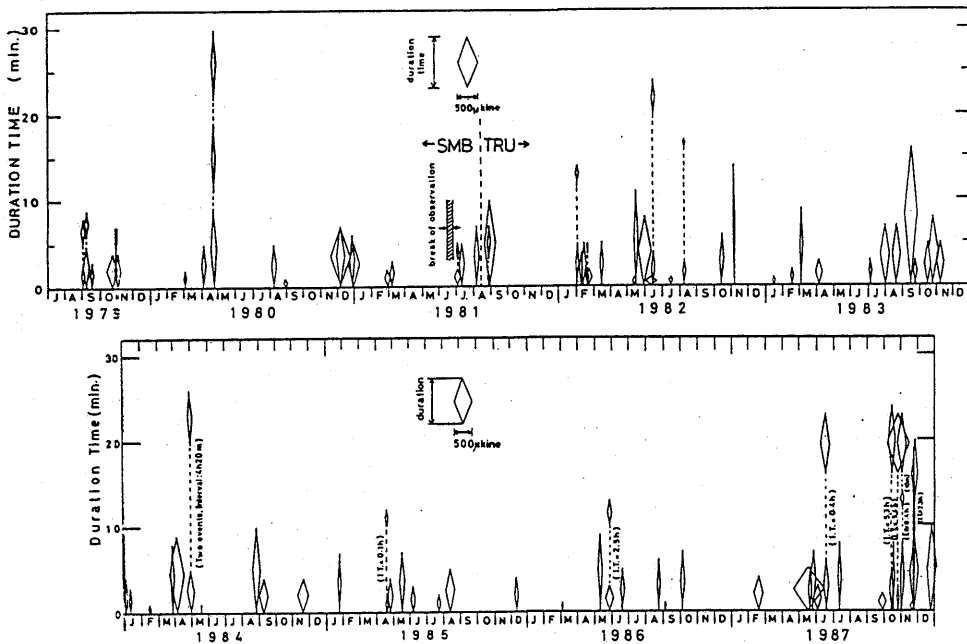
第3図 富士山周辺部の地震の発震機構解, 震央位置は第2図(a)に示す。

Fig.3 Focal mechanism solutions for the events around Mt. Fuji, whose epicenters are indicated in Fig. 2(a).

にやや活発な地震活動のあることがわかる。この活動の深さは、5~15 km に得られているが、山頂から10 km 以内に観測点がないなど、今後更に検討しなければならない。1987年は山頂付近の地震活動が活動的であったが、低周波地震が10個程度含まれている。発震機構解を第3図に示すが、主圧縮応力軸は北西-南東ないし南-北で、伊豆半島周辺の応力場と連続的である。第4図に1980年以降の低周波地震の活動状況を示す。1987年は5~7月と10~12月が活発であった。

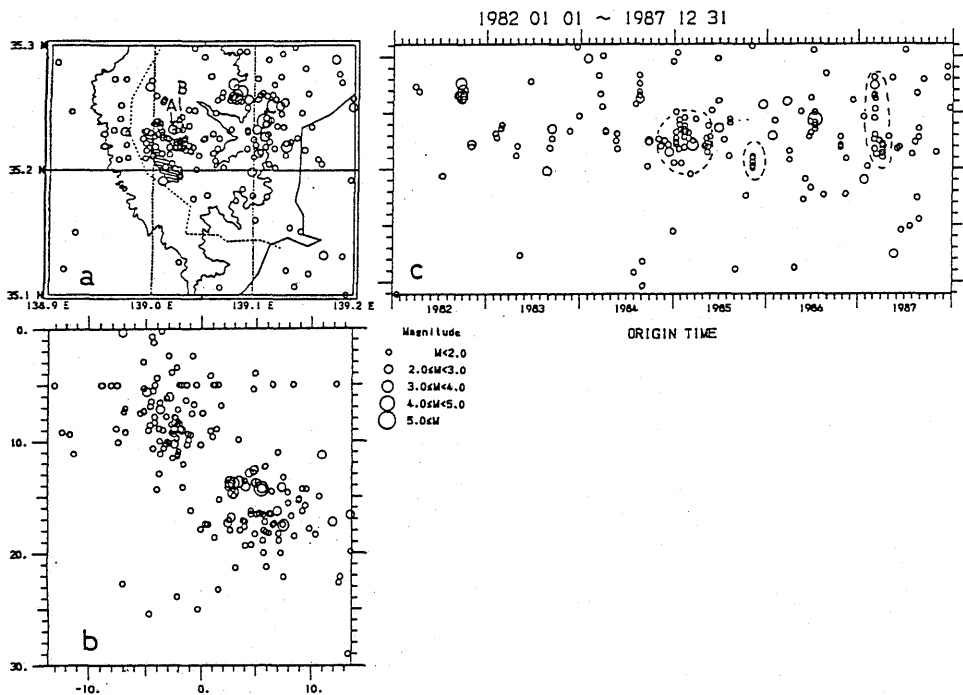
(II) 箱根山の地震活動

第1図にHで示した領域の震央分布と東西断面図を第5図a, bに、また時間-空間分布を第5図cに示す。箱根山直下では深さ10 km 以浅の極浅発地震活動が活発である。ただし、深さの精度には検討の余地がある。箱根山直下の地震は群発的に発生する傾向があり、図示した期間では1984年11月~1985年6月(小田原周辺の地震活動も活発化)、1985年11月、1987年3月に活動が高まった。第6図に発震機構解を示す。箱根山直下の地震(A, B)は正断層型であり、南-北ないし北西-南東の圧縮軸の逆断層あるいは横ずれ断層である小田原周辺の地震(c)と明瞭に異なる。



第4図 低周波地震の活動状況。菱形の高さと幅は、TRU観測点での振動継続時間と最大振幅を示す。

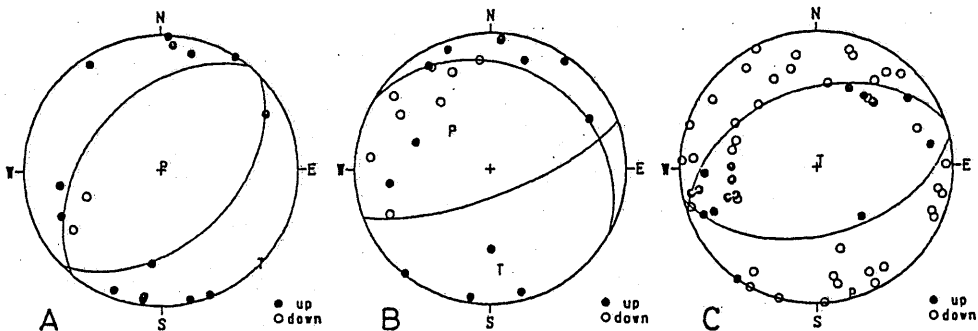
Fig.4 Activity of the low-frequency-earthquakes (July, 1979-Dec. 1987). The amplitudes and duration times at station TRU are plotted.



第5図 箱根山周辺部の震央分布(a), 東西断面図(b), 時間-空間分布図(c)。

Fig.5 Epicenter map(a), projection onto E-W crosssection(b), and space-time plots(c) for the region H in Fig. 1.

850627 02:36 M 2.1 35.23N 139.02E H 6.0km P=N 36E. 3(A) T=N133E.90(A) ERROR= 0/16	870822 23:49 M 1.8 35.23N 139.03E H 8.4km P=N315E.33(C) T=N174E.63(B) ERROR= 2/21	860709 01:17 M 4.2 35.24N 139.11E H 14.3km P=N164E.87(A) T=N 26E. 5(C) ERROR= 7/56
---	---	--



第6図 箱根山周辺部の地震の発震機構解。震央位置は第5図(a)に示す。

Fig.6 Focal mechanism solutions for the events around Mt. Hakone, whose epicenters are indicated in Fig. 5(a).